

特集Ⅰ

ピックアップ!

がんばる「おしゃまんべ」

町民の活動 報告!

がんばる1 『縄文人のモノづくりを体験!』 第2回 わくわく体験塾

縄文人になって
勾玉づくりに挑戦!!



5日、北
海道立埋蔵
文化財セン
ター倉橋
直孝さんをお招きし、考
古学教室出前講座として第2
回わくわく体験塾が福祉セン
ター講堂で開催されました。
会場には児童と保護者、大
人の参加者らも一緒に、縄文
人の暮らしや物づくりの技術
などを学習しました。

「勾玉づくり」は、倉橋先生
の説明を聞きながら、子供も
大人も真剣な表情で、勾玉づ
くり熱中していました。
互いの勾玉を見せ合い、
「上手にできたね!」、「もう
ちょっと削ってみようか?」
と、会話をしながら親子や友
だち同士、大人も子供も一緒
に勾玉を作り上げ、楽しい考
古学教室となりました。

がんばる3 『息詰まる投手戦!』 近隣町招待少年野球大会

9月29日、第34回長万部近
隣町招待少年大会(町野球少
年団父母会主催)が開催され、
近隣から八雲町、せたな町、
寿都町の野球少年団を招き、
4チームのトーナメント戦が
行われました。

地元、長万部ソウルズは、
大会第2試合で寿都野球少年
団と対戦しました。

試合は1回裏、寿都に先制
点を許しましたが、その後、
6回表まで息詰まる投手戦を
展開。長万部を無得点に抑え
た6回裏、寿都が2点を加え
3対0!長万部ソウルズ最後の
攻撃7回表に2アウト1塁・
3塁のチャンスを迎えました
が、あと1本が出ず、残念な
がら初戦敗退となりました。
試合には負けてしまいまし
たが、選手たちは最後まであ
きらめずに、声をかけ合い、
一生懸命に白球を追いかけま
した。

決勝は、寿都野球少年団と
八雲ヤングースが対戦し、延
長9回に八雲がサヨナラ勝ち
を収め、優勝旗を手にしまし
た。



がんばる35 『老人クラブ活動に尽力!』 北海道老人クラブ連合会創立50周年記念表彰

老人クラブに対して多年にわたり尽力した個人、団体に対し功
績を称える表彰で長万部町から、特別功労者(個人)として、湯
の街クラブの出村正見さん、優良老人クラブ(団体)として高砂
老人クラブが道老連会長表彰を受賞しました。



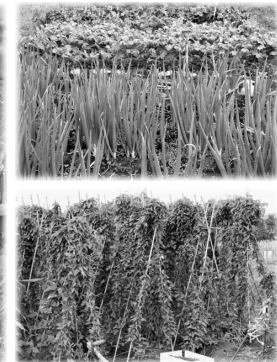
出村正見さん(湯の街クラブ)
※クラブの役員等を10年以上経験



高砂老人クラブ(会長 福寿康七さん)
※発足40数年を超える町内最大会員
数を誇るクラブ

がんばる34 『森づくりの名人!』 平成25年度「森の名手・名人」認定証伝達式

「森づくり」の優れた技を極め、他の模範とな
っている達人として、丹野利春さんが北海道
から「森の名手・名人」としての認定証が交付
されました!
丹野さんの永年にわたる森づくりに対する情
熱と実践が高く評価されての認定証交付となり
ました!



がんばる2 『今年の出来は?』 ポチボチ村無農薬農園収穫祭

10月5日、おしゃまんべ夢
倶楽部(村松和弘会長)が運
営する富野旧苗畑の「ポチボ
チ村無農薬農園」収穫祭が、
行われました。
移住者と町民の交流を促進
する一環で、毎年行われてい
る収穫祭は、各自が農園で大
切に育てた野菜や長万部で取
れた各種「秋の味覚」を持ち
寄って開催され、カボチャや
ダイコンなどの「重量当てク
イズ」も大いに盛り上がり、
秋空のもと、今年の野菜の出
来映えなどを笑顔で語り合
いました。

